

シルバー 世たがや

2015.9 143号



▲世田谷 幕末維新祭り
撮影：落合 泰造

- ・慣れ仕事 心のゆるみ 事故のもと
- ・安全は 心と時間の 余裕から
- ・食、眠、運動しっかりと 気力充実 気分爽快
- ・危険予知 シルバー世代の 知恵活かし

—— 平成 27 年度「安全標語」入選作品

★ 目 次 ★

2P…平成 27 年度定時総会開催 会長・名誉会長のご挨拶

3P…当センターの組織図／

27～29 年 地域組織の組長と支援理事一覧／

新役員一同、世田谷区長を表敬訪問

4P…平成 27 年度「就業感謝のついで」開催ガイド（お誘い）

5P…平成 27 年度 役員研修レポート／

組長研修会 “シルバー人材センターの意義は何か”／

2 年次会員研修（前期）

“会員同士の意見発表や情報交換が良かった！”

6P…安全委員会からのお知らせ／

あったかサロン便り：当センター竹内会長による講話／
河上常務理事による講話／

川口市シルバー人材センター様が視察に

7P…会員のページ／第 38 回せたがやふるさと区民まつり

8P…事務局便り（さわやか相談・事業実績・配分金振込予定日・
「いきいきせたがや文化祭」展示作品募集・表紙写真解説
・あったかサロンのボランティア募集／同好会ガイド



平成27年度 定時総会開催



6月26日13時30分より、世田谷区民会館ホールで平成27年度定時総会が開催され、竹内弘会長から以下のご報告がありました。

「景気は回復基調といわれているが、国庫補助金の削減、適正就業への国の指導継続等からシルバー人材センターを取り巻く環境は厳しいものがあり、当センターも契約実績、件数とも僅かですが減となりました。高齢社会で共働共助社会の実現が求められる中、「あったかサポート」の実績が増したほか、区と協議し「支えあいサービス」事業を全国に先駆けて実施しました。社会奉仕活動として用賀に開設した「あったかサロン」は、昨年度1,076人の高齢者が利用されました。本年度からスタートの第3次中期5カ年計画に基づき、諸課題に当たっていく所存です」

ここで、長年活動されてきた会員107名・職員2名および、27年度安全標語入選者8名への表彰式が行われ、表彰状と記念品が贈呈されました。

続いて、世田谷区長(代読 板垣正幸副区長)、上島よしもり世田谷区議会議員、三宅茂樹都議会議員ら来賓のご祝辞を頂いた後、議長



▲村上議長

▼表彰会員代表
柴崎 みつ江様



▲安全標語表彰：川名 享子様

に村上正雄氏(梅丘・北沢組組長)を選出、総会議事に入りました。議長より、在籍会員3,057名、総会出席者492名、委任状及び議決行使書提出1,521名で、規定により総会が成立したことが報告されました。

議事に移り、①平成26年度決算、②理事・監事選任(理事8名、監事2名の再任、理事4名の新任)の2議案が満場一致で承認されました。

また、平成26年度の事業報告、平成27年度の事業計画・予算が報告されました。

多方面で活動されてきた理事(志村千昭氏、伊藤正子氏、中村みどり氏、松南美代子氏、水野照久氏)が退任されました。皆様、ご苦労様でした。

ご挨拶

公益社団法人
世田谷区シルバー人材センター
会長 竹内 弘

定時総会で再度理事に選任され、新法人になって三期目の会長を務めることになりました。内規により代表理事は三期で交代ですので最後の任期となります。

幸い目下健康に恵まれておりますので、会員、区民の皆さんのために全力をあげて役目を全うする覚悟しております。ご支援をよろしく願い申し上げます。

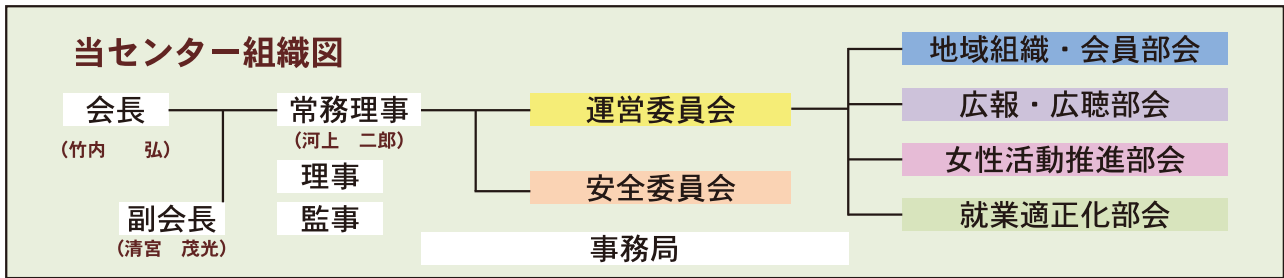
公益社団法人
世田谷区シルバー人材センター
名誉会長
世田谷区長 保坂 展人

このたびの定時総会で、名誉会長に改めてご選任いただきました。

シルバー人材センターの皆様には、お互いに協力し、助け合いながら、広く仕事を分かち合い、みんなで一緒に働くという理念のもとに、高齢者の方への就業機会の提供を通して、地域社会の活性化に貢献いただいております。

また、今年1月からは、あんしんすこやかセンターとの連携のもと、「支えあいサービス」事業に取り組まれていることに敬意を表させていただきます。

シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様方がいきがいを感じながら、より充実した活動をされますことを祈念いたしまして、名誉会長就任に際しての挨拶とさせていただきます。



運営委員会

●▲
清前大河衣木古角土橋
宮田崎辺笠村知屋屋本
茂俊英純俊紀知寿信
光夫男枝一子義子三誠

理事会の下に2つの委員会・4つの部会があり、各部会等で取り上げた諸問題を運営委員会で議論し、その結果を理事会で承認します。
各委員・部員は、理事・事務局職員・就業現場を熟知した会員・組長・班長等から構成され、事業執行上の問題点の解決や改善に対応していく体制ができています。

安全委員会

●▲
橋菅本千西橋堂
本野田葉村爪谷
和牧博光保未
誠昌夫司代代有
(職員)

地域組織・会員部会

●▲
大河石佐下伊
崎辺川藤山藤
英純令良博正
男枝子男泰子

広報・広聴部会

●▲
木古落武松脇
村知合田田本
万知泰晴周直
紀知義三子三彦

女性活動推進部会

●▲
土角矢鵜原宮
屋屋我飼田本
信千崎和芳多
三寿子佐代子明文

就業適正化部会

●▲
前衣米五桜佐松
田笠屋井井藤南
俊俊治君清美
夫一幸誠子忠子

●は委員長・部会長 ▲は副委員長・副部会長

H27年8月現在

27～29年度 地域組織の組長と支援理事一覧

地域	組名	町丁名	組長名	支援理事
世田谷	三軒茶屋	池尻、三宿、太子堂、若林、三軒茶屋	田村 進	土屋 信三
	上町	弦巻、世田谷、桜	日原 一隆	橋本 誠
	経堂	宮坂、桜丘、経堂	堀川 俊男	前田 俊夫
	下馬・上馬	下馬、野沢、上馬、駒沢1・2	永田 信行	衣笠 俊一
北沢	梅丘・北沢	豪徳寺、梅丘、代田、北沢、代沢、大原、羽根木	村上 正雄	角屋千寿子
	松原・松沢	松原、赤堤、桜上水	下山 博泰	角屋千寿子
烏山	上北沢 上祖師谷	上北沢、八幡山、上祖師谷、粕谷	江口 徹	大崎 英男
	烏山	南烏山、給田、北烏山	大枝 伸一	大崎 英男

地域	組名	町丁名	組長名	支援理事
砧	祖師谷・成城	千歳台1・2、祖師谷、成城	石田 智英	清宮 茂光
	船橋	船橋、千歳台3・4・5・6	佐藤 良男	河辺 純枝
	喜多見	喜多見、宇奈根、鎌田、岡本	廣田 雅人	清宮 茂光
	砧	砧、大蔵	山崎 勉	前田 俊夫
玉川	奥沢・等々力	東玉川、奥沢、玉堤、尾山台、等々力、玉川、田園調布	村松 正志	古知 知義
	上野毛・深沢	中町、野毛、上野毛、新町、桜新町、駒沢3・4・5、深沢	鐺木 紘	木村万紀子
	用賀	上用賀、用賀、瀬田、玉川玉川台	齋藤 齊	橋本 誠

新役員一同、世田谷区長を表敬訪問

8月11日、新役員一同が当センター名誉会長に就任された区長を表敬訪問。センターの活動状況をご報告、「就業感謝のつどい」へのご協力を要請しました。



区長からは、「あったかサロン」「支えあいサービス」等、地域と繋がる福祉的分野に活動を広げようというセンター側の意向が、区が展開する地域包括ケア(高齢者・障害者・子育て家庭等への生活支援体制)とマッチしているので活躍を期待するとのお話がありました。

★前列中央：竹内会長・区長・清宮副会長・河上常務理事(後列)

平成27年度 就業感謝のつどい

会員仲間と一緒に楽しみましょう

◆11月19日(木) 12:30～15:30
◆会場：北沢タウンホール(北沢区民会館)

当センターは、健康で働く意欲のある区民高齢者が集い、公共やご家庭等から仕事をいただいて就業しています。

発注者様からのご依頼があればこそ、元気に働く機会に恵まれるのであり、こうした環境に心から感謝し、働く仲間の会員一同と一緒に楽しめる「就業感謝のつどい」を開催します。

プログラムは右の通りで、植木グループが長くお世話になっている発注者様への感謝状贈呈、2つのジャンルの就業体験談披露、会員同好会によるアトラクション、最後は華やかなゲストによるお楽しみ会です。

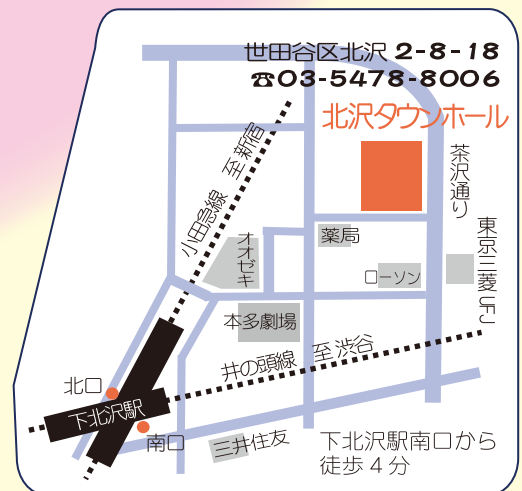
ゲストは話題の琵琶奏者熊田かほりさんと篠笛奏者の武田朋子さん。琵琶の弦の調べと語り、そして篠笛の音が紡いでゆく悠玄の世界。若い2人の女性が繰り広げる和楽器の強く激しく妖艶な世界に浸ってみませんか。



プログラム

- ◆開会式 ----- 12:30
- ◆発注者様への感謝状贈呈
(植木剪定等、植木グループ関連)
- ◆仕事別グループ代表による体験談
 - ・シルバーパス更新事業
 - ・学童の通学見守り
- ◇会員によるアトラクション ----- 13:30
 - ・社交ダンス同好会
 - ・カラオケ 3組
(船橋・松陰神社・三軒茶屋 3グループ)
- ◆ゲスト演奏 ----- 14:20
 - 琵琶・語り 熊田かほり
 - 篠笛 武田朋子
- ◆閉会式 ----- 15:30

琵琶が奏でる弦の調べと語り
そして篠笛の音が紡いでゆく
悠玄の世界
「平家物語」他



■琵琶 熊田かほり プロフィール

日本各地での演奏活動、琵琶楽の普及活動の傍ら、自ら作詞作曲を手がけ日本の古典や文学作品に取材したオリジナル楽曲を数多く発表。和楽器・洋楽器混成の「KAHORING-BAND」を結成、琵琶を中心に据えた新しいアンサンブルを展開。

■篠笛 武田朋子 プロフィール

江戸祭り囃子の太鼓と笛を習得。各地の郷土芸能を学ぶ。能楽師笛方・一噌幸弘氏に師事。演奏・作曲・指導にと精力的に活動中。和太鼓奏者とのデュオ「朋郎」では3枚のアルバムを発売し国内ツアー・海外での演奏も展開。

参加申込み方法

10月1日より参加申込みの電話受付を開始。10月30日まで。参加費無料。

※定員数に達した時点で締め切りますので、お早めどうぞ。3426-9211 事務局 管理係

平成27年度役員研修レポート

7月27～28日、群馬県川場村区民健康村ふじやまビレッジで、新役員一同の研修会が行われました。

バスを乗り継ぎ昼頃到着。13時、竹内会長による「少子高齢化・人口減少の現状で、理事の役割、センター運営上の今後の課題」等の講話に続いて、青山事務局長による「当センターの歩み」として、昭和53年6月設立準備、55年国庫補助事業化でシルバー人材センター事業となり、61年に法制化され、平成23年公益社団法人移行に至った概略が解説されました。

その後、自由討論で以下のような意見が出ました。「本来は自分の体力・能力に合わせて生きがいを感じながら働けるはずが、国の高齢者対策は、シルバー人材センターを一般的な雇用に組み入れる形に進んでいるようだ。」「現実にはできるだけ沿った法制化が必要で、センター側から提案を出すべきではないか」。

「高齢者の増大で国は雇用を考えざるを得ないが、



▲青山事務局長が当センターの歩みを解説

公共は地元で喜ばれ会員の生きがいにもなるような仕事を出してもらいたい。区と連帯し、地域の需要に合い会員も喜んで活動できる「あったかサロン」や「あったかサポート」事業的なものを広げていったらいい。

翌日の会議のテーマ「会員増の方策と地域活動の活性化」では、年会費を入会の時期によって割引する案や、地域活動連絡会議の名称を、より懇親会的なものに変えるべきだという案等が出ました。

27年度組長研修会



7月31日、組長研修会が宮坂区民センターの大会議室で開催され、塚本成美(城西大学経営学部)教授による、以下のような講演がありました。

現在65歳以上の高齢者人口は25%ですが、2060年には高齢者は約40%となり、全人口は現在の2/3に減って、単身高齢者所帯の増加、支え手の財政的負担増と地域の人手不足等が予想されます。

そんな先を見据えると、シルバー人材センター(以降S.Cと略称)の使命として、地域における相互扶助システム(高齢者の生活支援サポートや、現役世代の子育てや家事支援等の構築の牽引)が出てきます。

シルバー人材センターの意義は何か？

これからの高齢者は、生活の知恵や技能、人生経験を地域に提供することで社会に参加し、生きがいを感じ、地域の役に立っているという自負と自信を持って働く、一般的な雇用(従属的労働関係)とは違う、自主的共助的に行う就業が必要です。S.Cは、地域の中で高齢者と仕事を結び付ける組織なのです。

S.Cは、行政の下請け機関ではなく、独立した市民の組織であり、体調や自分の意思で選択できる任意就業で、結合と共助のネットワークを形成しながら常に日常生活に密着した運動を続ける組織です。絶えず変化している社会情勢の中で、会員もその一員である各地域の課題を掘り起こし、事業化することが大切です。

2年次会員研修(前期)

会員同士の意見発表や情報交換が良かった！

7月7日三茶しゃれなあど、9日烏山区民センターで、平成27年度入会2年次の会員研修会が開催され、合計61名が参加しました。

会長より、人口減・少子高齢化の現状・将来の問題点、全シルバー人材センターの動向、事業実績推移、事業形態、派遣事業等に関する基本的な考え方、会員に求められるマナー等について講話がありました。

続いて、「入会後の感想・今後の抱負」のテーマでグループ討議が行われ、様々な職種の各人の就業体験に基づく感想が披露されました。

出席者アンケート結果では、就業の際のマナーや安全が重要である、一人の行動で多くの会員が仕事を失うこともある等が関心の高い項目に挙がり、他



▲三茶しゃれなあどでの、2年次会員研修

会員との就業体験や情報交換の機会があればよいという意見が大多数で、その点で、今回の研修会が良かったという感想が寄せられました。

なお、今回の研修対象者の出席率は36.3%で、今後は研修履歴を残し、就業機会を優先するようになりたいとの会長の発言がありました。

安全委員会より

緊急時連絡カードを携帯しよう



当センターでは、安全就業への対策に万全を期して来ましたが、昨年の植木グループの重篤事故後、事務局と安全委員会で再発防止対策の検討をしている中で、緊急時の連絡体制が十分確立していないことが判明しました。

すべての職種において、就業会員・仕事別グループ・事務局間の緊急連絡体制が確立していないと、事故やトラブル発生時に、事務局の業務時間外等では敏速に対応することができません。そこで、「会員証」のケースに入れて常時携帯できる右図のような「緊急連絡カード」を作成し、6月の定時総会の資料の封筒に同封して送付しました。

ぜひ、以下のように緊急連絡先を書き込み、万一の時に役立つように携帯してください。

緊急時連絡カード	
本人氏名	世田谷 太郎
本人連絡先 番	03-0000-0000
緊急連絡先① 名() 番	妻:花子 080-0000-000
緊急連絡先② 名() 番	子:二郎 090-0000-0000
健康保険証No. () 血液型	111111 O 型 R+ / -

あったかサロン便り

サロン開設1年を経て常連さんも増え、歌舞伎、草花、旅行、地元の歴史等の達人がいて話題が弾み、様々なイベントには心が和みます。

●当センター竹内会長による講話

6月14日、84歳の竹内会長による「アルゼンチン紀行と、シルバー人材センター事業設立のいきさつ」の講話があり、ほぼ満員状態でした。

昨年9月アルゼンチンで開催された「シニア世界ラグビー大会」に参加し、本場のタンゴやイグアスの滝に感動した話、最終戦で地元ブエ



▲試合中の写真を解説。

ノスアイレスチームから最高活躍選手として記念の盾を贈られた話、各国の選手による国際交流パーティーの体験等が披露されました。続いてセンター事業設立の話です。

「第2次世界大戦中、14歳で予科練を志願したが理想と違った悲惨な現実に戦後荒れた生活をしていて、牧師さんの話から発奮し高校へ復学、大学を目指しました。しかし、大学入学金が半額しか用意できず困っていたとき、大学事務長が半額を立て替えてくれたのが人生の転機となりました。

都庁に就職し、昭和49年「元気高齢者の就業対策」発足の担当係長を命ぜられ、元東大総長の大河内一男先生を中心に議論を重ねていく中で、これこそライフワークと思い、事業設立のため全国を駆け回って40年。10年前から当センターの会長になり、多くの方に助けられてきて感謝で一杯です」。



●河上常務理事による講話

4月に新任された河上常務理事による地元の名城、熊本城にからめた「熊本城と加藤清正」の講話が

6月30日開催されました。行って良かった日本の名城第1位は熊本城、2位は姫路城だそうです。

蔚山城(ウルサン城)の戦い(秀吉の時代の明・朝鮮との戦い)で、現地に日本人が築いた蔚山倭城での苦い経験を活かして、加藤清正が工夫を凝らして熊本城を堅固に築いたその細部を、動画3本を使って詳しく解説したほか、いかに地元で今も清正公が慕われているか等の数々の逸話も紹介され、いちど行ってみたいと思わせられました。

●川口市シルバー人材センター様が視察に

8月3日、今秋に開設予定のため「あったかサロン」の詳細を知りたいと、川口市シルバー人材センターの会員10名・職員4名が視察に見えました。必要な備品、実績やルール、運営マニュアル、会員の集め方、工夫や失敗談等、多岐に渡った質問をいただきました。





マイカレンダー

下馬・上馬組 岩田 朗

下馬地区南会館の管理業務を担当しています。この就業のおかげで、近隣のお年寄り、PTAのママたち、若い男女の演劇グループ等々、様々な会館の利用者の皆さんとのコミュニケーションがあり、潤いと変化のある日々感謝しております。

3日に一度の担当日を赤のサインペンで囲み、1カ月のスケジュールを一目でわかるように、「マイカレンダー」を作って、ここに、趣味の集まり、O

B会等の予定も記入しますが、年々仲間が少なくなり、就業日以外の書き込みが減ってきました。

まるで庭石をポンポン跳ぶような赤丸を中心の生活リズムは、月日の経過をより速く感じさせる理由かな等と思っています。

最近、新しくボランティア参加（永田組長と一緒に電柱等に貼られたチラシの除去）の日程が入りはじめました。できればもう少し予定を書き込み、ゆっくりリズムのカレンダーを作っていきたいと思っています。

新「ボランティア活動」へのお誘い

下馬・上馬組 永田 信行

主に電柱等に貼られている不動産広告、風俗等のチラシ除去を目的のボランティアを6月から始めました。毎月第1、第3月曜日に下馬1～5丁目、三軒茶屋1丁目、太子堂1丁目を3名1組で廻っています。期間は2年間。区長より協力員証腕章を支給され保険加入もしています。

これは、志村前常務理事の橋渡しで始まったボランティア活動で、グループ名は「下茶ステカン取る

ぞ」。現在7名ですが9名ほしいところです。1回の回収チラシ数は30～300枚ですが、枚数が増えずっぱり重くなると快感が湧いてきます。

関心がある方は、区道路管理課の水上係長（電話5432-2588）までご連絡ください。

1グループ5名以上で10名くらいが必要です。



「多摩川クリーン作戦」に参加して

梅丘・北沢組 角屋 千寿子

8月23日早朝7時40分に二子玉川駅に、青山事務局長、清宮副会長をはじめとして25名が集合。本部で清掃用具を受け取り、小・中・高生や地域のボランティア団体と一緒に、一面に散らばる花火玉の残骸を拾いました。前日の「花火大会」は22万人の人出だったそうですが、2時間後に河川敷はきれいな緑一色になりました。

来年も、ぜひ夜空を輝かせてほしいと思いながら

センターの仲間と帰宅の途にきました。



第38回 せたがやふるさと区民まつり

8月1～2日、馬事公苑でふるさと区民まつりが開催され、来場者は319,500人に達しました。

猛暑の中、当センターも事務局職員・理事等が交代でテントに詰め、竹製団扇やチラシを配布しPRに努めました。

どんなことを頼めるのとの質問や、剪定を頼んだら混んでいて2か月先になった等、直接、区民の方と言葉を交わせる貴重な機会です。

産地直産の野菜をたくさん買い込んで帰る主婦や、あちこちのイベントを楽しむ家族連れで、大賑わいの真夏の一大イベントでした。



▲左より上島議長、保坂区長、会長、副会長、常務理事

事務局だより

★会費納入のお願い★

平成26年度及び27年度の会費(年1,000円)が未納の方は、早急に宮坂本部または烏山支部へお納めください。

就業についてのご相談

◆ 理事による「さわやか相談窓口」は毎月第2月曜日に行われます。
※(祭日と重なっている場合は翌日)

----- 10月～12月 -----

- ・10/13(火)・11/9(月)・12/14(月)
- ・開設時間：10～12時 13～15時
(お一人の相談時間は30分以内です)
- ・場 所：宮坂本部

◆ 事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。

あつたかサロン ボランティア募集中



サロン活動は、多くの会員さんのご協力のおかげで軌道にのってききましたが、まだ一度も、足を運んだことがない方が大勢おられます。

開設1年を経て常連さんも増え、心地よいサロンの雰囲気が出てきています。お茶の用意等の操作にさえ慣れれば、集まっている皆さんから、様々な趣味や多方面にわたる博学の士のおもしろい情報が入ってきますし、気の合う仲間も見つかります。

ぜひ、あなたもサロンのボランティア体験を試みましょう。 ◆お問合せ 事務局 小林

事業報告

平成27年4月～7月現在
(対前年度同月比)

- ・会員数 3,102人(9人増)
- ・受注件数 7,842件(181件増)
- ・契約金額 4億652万円余(605万円余減)
- ・就業率 63.7%

★会員数は、27年3月末と比較しても10人の微増となっています。契約金額の減605万円余のうち、配分金の減は104万円余です。受注件数は増えているものの、契約金額が減っていることは、家庭からの小規模の契約が増えていることを示しています。

《いきいきせたがや文化祭》 展示作品募集

- ◆会 期：11月4日(水)・5日(木)
- ◆会 場：世田谷区民会館

会員のみなさんの日頃の生き生きとした活動から生まれた作品を「いきいきせたがや文化祭」に出品しませんか。展示会場内に設けられたシルバー人材センター専用のスペースに展示いたします。



《応募方法》出品希望者の氏名・住所・電話番号・作品の種類・数量を10月21日(水)までに宮坂本部にご連絡ください。★今回は、展示会場への作品の搬入・搬出を各自で行っていただくことになりました。搬入・搬出の詳細な日時は、出展希望のお申し込みの際にお知らせします。★出品された方に粗品を差し上げます。事務局担当者：管理係 須藤・山野

配分金振込日予定

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承ください。

- ・11月16日(月)
- ・12月14日(月)
- ・1月18日(月)
- ・2月15日(月)

表紙の写真解説



世田谷区若林に所在。東急世田谷線「松陰神社前」駅下車。鎮座地はかつて長州藩主の別邸があったが、松陰が安政の大獄で刑死した4年後の文久3年(1863年)高杉晋作など松陰の門人によって松陰の墓が当地に改葬された。墓域は幕末に徳川勢により一度破壊されたが明治元年、木戸孝允がこれを修復整備。明治15年11月、門下の人々によって墓の側に松陰を祀る神社が創建され、木戸が寄進した鳥居が残っている。現在の社殿は昭和2年～3年にかけて造営されたものである。毎年10月には松陰神社、参道に面した商店街や多くの人々によって世田谷幕末維新祭りが行われ、様々なイベントが繰り広げられる。

世田谷区シルバー人材センターの楽しい広場

同好会会員募集

◆シルバーボウリング同好会

・場所 オークラボウル ・毎月第3金曜日 午後4:30～活動。

★連絡先 鈴木尊康 ☎090-2175-4615

◆囲碁同好会

囲碁の好きな方、実力無関係です。

・場所 宮坂区民センター 2階 和室

・毎月 第2火曜日と第4土曜日 午後1時～5時

★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆植物研究同好会

草花・低木の手入れ管理、実習など。

★連絡先 前澤一福 ☎090-7417-7420

◆ゴルフ同好会「けやき会」

・年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」コンペを開催。

★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆カラオケ同好会

★連絡先 ・(松陰神社) 辻谷 ☎3303-4212

・(船橋) 佐藤 ☎3483-0203

◆ボランティアグループ「青年隊」

「多摩川河川敷清掃活動」「東京マラソン」などに参加

★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

◆社交ダンス同好会

「いきいきせたがや文化祭」出演予定

・場所：宮坂区民センター 3階 中会議室

・毎週月曜日 午後6時～8時30分

★連絡先 西村光代 ☎3420-1007